

SDS 263 製品名 BL目地定形シール

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称	BL目地定形シール
製品コード	-
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降のKKC-21-02-01に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点での入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

日鉄鋼板株式会社

SDS 263号 改訂日:2020年7月1日 (第3版)

製品名称:BL目地定形シール

安全データシート(SDS)

1 製品及び会社情報

- ◇製品の名称 : BL目地定形シール
- ◇会社名 : 日鉄鋼板株式会社
- ◇住 所 : 東京都中央区日本橋本町一丁目5番6号 第10中央ビル
- ◇担当部門 : 営業総括部
- ◇電話番号 : 03-6848-3700
- ◇FAX.番号 : 03-6848-3797

「2~16」の項目につきましては、次頁以降の(KKC-21-02-01)に記載しております製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

製品安全データシート SDS

整理番号:KKC-21-02-01

作成・改訂 : 2021年2月26日

1. 製品及び会社情報

会社名 化成工業株式会社
 住所 愛知県大府市長根町坊主山1の64
 担当部門 品質保証部
 電話番号 0562-44-2874
 品番

[PK037] BLクロス目地定形シール 30×47 [PK003] BL目地定形シール 20×58
 [PK501] DHシーリングテープ 5×25

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 本製品は成形品なのでGHS分類の対象外。

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告。

危険有害性情報 : 可燃性。

3. 物質の特定

単一製品・混合物の区分 EPDM混合物

化学名	含有率 (wt%)	CAS NO	化審法
EPDM	40% ~ 46%	—	—
カーボン	16% ~ 22%	1333-86-4	—
鉱物油	16% ~ 22%	99551-14-1	—
シリカ	10% ~ 14%	7631-86-9	1-548
その他(ゴム分)	4% ~ 8%	登録済	—
テープ プライマー	0% ~ 0%	* 別紙SDS参照	—

4. 応急処置

眼に入った場合 : 清浄な水にてよく洗浄をし、直ちに眼科医の手当てを受けて下さい。

皮膚を傷付けた場合 : 製品端部や切削屑で皮膚を傷付けた場合は、傷口を清潔に保ち必要に応じて医師の手当てを受けて下さい。

皮膚に触れた場合 : 必要に応じて、触れた箇所を水でよく洗浄して下さい。

飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
 嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、下記の消火剤を使用して消火して下さい。また、延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク・建物等を冷却して下さい。
 熱分解、不完全燃焼により、黒煙、一酸化炭素、その他有毒ガスが発生する可能性がありますので、この吸入を防ぐため、状況に応じて消防防毒マスク等の保護具を着用するようにして下さい。

消火剤 : 大量の水、粉末消火剤、泡消火剤など。

使ってはならない消火剤 : 知見はない

6. 漏出時の措置

措置方法 : 固体であるため、該当せず。

7. 取扱い及び保管上の注意

- | | |
|-----|--|
| 取扱い | <ul style="list-style-type: none"> : 1) 作業場の整理整頓に努めるとともに、火気をみだりに使用しないで下さい。 : 2) 作業後、喫煙、飲食をする場合、手をよく洗ってから、喫煙、飲食をして下さい。 |
| 保管 | <ul style="list-style-type: none"> : 1) 蓄熱、発火及び変質等を防止するため、以下の点を避けて下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ①直射日光 ②高温、高湿、(火気周り) ③屋外保管 尚、室内保管に当ても、白熱灯や水銀灯など高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しないで下さい。 : 2) 荷崩れ防止のため、段積みには充分注意のうえ出来るだけ低くして下さい。 : 3) 保管場所では、みだりに火気を使用しないで下さい。 |

8. 暴露防止措置

- | | |
|------|------------------------------------|
| 管理濃度 | : 設定なし。 |
| 許容濃度 | : 設定なし。 |
| 設備対策 | : 設定なし。 |
| 保護具 | : 必要に応じて、吸入保護具、保護眼鏡、保護手袋等を着用して下さい。 |

9. 物理的及び化学的性質

- | | |
|------------|-----------------|
| 形状 | : 固体。 |
| 色 | : 黒色。 |
| 臭い | : わずかなゴム臭 |
| pH | : データーなし。 |
| 沸点／範囲 | : データーなし。 |
| 融点／範囲 | : データーなし。 |
| 引火点 | : データーなし。 |
| 発火点 | : データーなし。 |
| 爆発範囲一下限(%) | : データーなし。 |
| 爆発範囲一上限(%) | : データーなし。 |
| 蒸気圧 | : データーなし。 |
| 蒸気密度 | : データーなし。 |
| 比重 | : 0.2 ± 0.1 |
| 水溶性 | : データーなし。 |
| 蒸発速度 | : データーなし。 |
| 粘度 | : データーなし。 |

10. 安定性及び反応性

- | | |
|---------|----------------------|
| 安定性・反応性 | : 通常環境内での取扱いにおいては安定。 |
| 可燃性 | : 徐燃 |
| 発火性 | : 自然発火性、水との反応性なし |
| 酸化性 | : なし |
| 粉塵爆発性 | : なし |

11. 有害性情報

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 皮膚腐食性 | : なし |
| 亜急性毒性 | : なし |
| その他有害性 | : 加熱されたものから発生する蒸気は、呼吸器系を刺激する事がある。 |

12. 環境影響情報

分解性	: 知見なし
蓄積性	: 知見なし
魚毒性	: 知見なし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として埋め立て処分。
但し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの法令、条例等に従い、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託契約をして処理の事。

14. 輸送上の注意

国際規制	: 非該当
国連分類	: 非該当
国内規制	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
MARPOL条約	: 非該当
IBCコード	: 非該当
特別の安全対策	: なし

15. 適用法令

消防法	: 指定可燃物
廃棄処理関係法	: 廃棄物処理及び清掃に関する法律
毒物及び劇物取締法	: 非該当
船舶安全法	: 非該当
航空法	: 非該当

16. その他

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。必ず最新版をご使用下さい。
取扱い及び保管上の注意は、一般的な取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用下さい。
また、本製品の使用にあたっては、用途に対応する法規制、及び用途への適合性・安全対策を貴社にて試験・確認願います。

制定日 2014-5-29

改訂日 2019-1-23

版 4

1. 化学品および会社情報

化学品の名称	両面接着テープ
製品名	TW-Y01
製品コード	P020-00034776-0000
供給者の会社情報	日東電工株式会社 豊橋事業所 〒441-3194愛知県豊橋市中原町字平山18番地 TEL.0532-41-8461,FAX.0532-41-8064
担当部門	品質管理部
緊急連絡電話番号	0532-41-1121(豊橋事業所)
推奨用途及び使用上の制限	プラスチック接着用 自動車内装材固定

2. 危険有害性の要約

GHS分類	
化学物質または混合物の分類	世界調和システム(GHS)による危険物質または混合物ではない

3. 組成および成分情報

化学物質か、又は混合物か	成形品	CAS No.	重量%
アクリル系粘着剤		-	90-95
不織布		-	5-10
シリコーン処理紙(剥離ライナー)		-	-

* 正確な組成の百分率(濃度)は企業秘密として公表していない。

4. 応急措置

吸入した場合	一般的に吸入の可能性なし
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと 皮膚の炎症やアレルギー性反応が起きた場合には、医師の診察を受けること
眼に入った場合	速やかに流水で15分以上水洗する。必要に応じて、医師の治療を受ける。
飲み込んだ場合	嘔吐させた後に医師の診断を受ける
最も重要な微候症状	情報なし
応急処置をする者の保護	情報なし
医師に対する特別な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

消火剤	水 ABC粉末消火剤 粉末消火剤 二酸化炭素(CO2)
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特別な危険有害性	情報なし
特定の消火方法	情報なし
消火を行う者の保護	必要に応じ、有機ガス用防毒マスクや送気マスクやゴーグルを用いる

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
保護具および緊急時措置	漏出の可能性ないため、特になし
環境に対する注意事項	漏出の可能性ないため、特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出の可能性ないため、特になし

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い	特になし
技術的対策	常温で作業する場合は特に必要なし
局所排気・全体換気	高温で作業する場合は、作業場の換気を行うこと
安全取扱注意事項	特になし
特別な注意事項	離型ライナーの端部で、手や指などを傷つける場合があるので、取り扱いに際しては保護手袋を着用するなど、十分に注意する

保管

<u>技術的対策</u>	特になし
<u>保管条件</u>	直射日光を避け、常温、常湿での室内で保管する
<u>避けるべき保管条件</u>	高温は避ける
<u>混触危険物質</u>	データなし

安全な容器包装材料 当社出荷時の包装形態**8. ばく露防止および保護措置**

<u>管理濃度</u>	未設定
<u>許容濃度</u>	未設定

<u>適切な設備対策</u>	特に必要ない
個人用保護具[PPE]	
<u>呼吸用保護具</u>	特に必要ない
<u>手の保護具</u>	特に必要ない
<u>眼の保護具</u>	特に必要ない
<u>皮膚の保護具</u>	特に必要ない
<u>一般的な衛生注意事項</u>	
通常の使用条件下ではない	

9. 物理的および化学的特性

<u>外観(固体、液体、気体、エアゾール)</u>	ロール状
<u>色</u>	
<u>黒い</u>	
<u>pH</u>	
<u>融点/凝固点</u>	
<u>沸点</u>	
<u>沸点 / 沸点範囲</u>	
<u>引火点</u>	
<u>自然発火温度</u>	
<u>上限</u>	データなし
<u>下限</u>	データなし
<u>蒸気圧</u>	データなし
<u>比重</u>	約 1
<u>溶解度</u>	水に不溶性
<u>分配係数(n - オクタノール/水)</u>	データなし
<u>分解温度</u>	データなし
<u>その他のデータ</u>	可燃性

10. 安定性および反応性

<u>反応性</u>	通常の保管取扱い条件において安定と考えられる
<u>危険有害反応可能性</u>	
<u>避けるべき条件</u>	
<u>混触危険物質</u>	
<u>危険有害性のある分解生成物</u>	

11. 有害性情報

<u>急性毒性</u>	情報なし
<u>皮膚腐食性及び皮膚刺激性</u>	
<u>眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性</u>	
<u>呼吸器感作性</u>	
<u>生殖細胞変異原性</u>	
<u>生殖毒性</u>	
<u>特定標的臓器毒性(単回ばく露)</u>	
<u>特定標的臓器毒性(反復ばく露)</u>	
<u>吸引性呼吸器有害性</u>	

12. 環境影響情報

<u>残留性・分解性</u>	情報なし
<u>生体蓄積性</u>	
<u>土壤中の移動性</u>	
<u>オゾン層への有害性(ODP)</u>	

13. 廃棄上の注意

<u>廃棄物処理方法</u>	地方条例に基づいて、産業廃棄物として処理する 焼却処理する場合は、廃棄物処理法で定められている焼却炉の構造基準(800°C以上の温度で滞留時間が2秒以上)を満たしている焼却炉を使用する。
----------------	--

汚染容器及び包装 外部で処理する場合は、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する
再生業者に委託する

14. 輸送上の注意

国際規則

国連分類(輸送における危険有害性) 非該当
ラス)

国連番号 非該当

日本国内での規制 非該当

輸送または輸送手段に関する特別の安高温屋外での長期保管を避けること
全対策

15. 適用法令

国内法令
外国法令

消防法：指定可燃物(合成樹脂類：その他のもの)
詳しくは日東電工の担当者へお問い合わせください

REACH 7条 33条 SVHC届出(>0.1wt%) 非該当

16. その他の情報

制定日 2014-5-29
改訂日 2019-1-23

4

主要参照文献とデータの出典
JIS Z 7252:2009「GHSに基づく 化学物質等の分類方法」
JIS Z 7253 : 2012「GHSに基づく 化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート(SDS)」

免責事項
記録の内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施してください。
本内容は全ての外国法令を網羅しているとは限りません。

安全データシート の終端